



初物は、やっぱり緊張する？それとも??

新学期は、やはり清々しい気持ちになります。6年生の朝からの活動は、その気持ちをさらに高揚させてくれます。春の植物の植え替えや体育倉庫の開け閉めなどにみられる委員会のお仕事は、榆木小を守る自覚がみなぎっています。1年生の教室に目を移すと、そこには再び6年生がお世話や絵本の読み聞かせをしてくれている姿が。まさに、学年の目標に掲げている「Only One Team」を体現しています。そして、榆木小にとって、君たちは本当のヒーローです。



みんなで「なりたい6年生になる」という思いが、私には強く伝わってきました。

さて、4月の学校は、6年生の素敵な活動にみられるように、初物がたくさんあります。特に、1年生は初物だらけですね。そんな中でも、子どもたちが一番気になっていたのは、給食でした。初日の給食は、抜群の人気を誇るカレーライス。おいしそうにパクパク食べる子どもたち。みている私たちまで幸せになりました。

次の日。初物を経験した1年生の子どもさんの声に、ちょっと聞き耳を立ててみたいと思います。給食は、どうでしたか？

「おいしかった！」「お代わりをしたかった！！」「残さず食べました！！！」

感動が、ひしひしと伝わってきます。さらに、お尋ねしてみましよう。今日の給食はなんだろうね？

「え…見てなかったなあ」「確か…忘れたなあ～」「わかんない！」

ですよね。お尋ねしている私も、実は今日の給食何かといわれると、ちゃんとは答えられないことが多い。ちょっと意地悪だったかな。でも、中にはつわものもいました。

「かきたまじるって書いてあって、それが楽しみです」

素晴らしい。よく見ているんですね。ちなみに、私の独自調査によると、かきたま汁は給食人気ランキング No.5 です。

さらには、こんなお子さんも。今日の給食がわからないと答えたので、私がさらに後で調べておいて、といったところ、そのお子さんは調べないというのです。なぜ？

「給食まで、お楽しみは取っておくんです」

一本取られました。確かに、調べるという問題解決に向かいがちな私の近視眼的な見方を、一気に広げてくれました。そんな楽しみ方もあるよね～。

やっぱり、初物は楽しい。